



石中通信

校訓 「 自主 練磨 協働 敬愛 」

花巻市立石鳥谷中学校
令和7年度校報
第15号
令和8年1月16日

まとめと準備の3学期スタート!!!

～有終の美を飾るための大切な42日間……～

石鳥谷中学校3学期が1月13日（火）から始まりました。登校日は40日あまり、短い学期ではありますが、進学・進級後の新年度につながるとも大切な学期です。1・2学期を振り返り、個人・学級・学校としての現状を見つめ直し、「3学期にやるべきことは何か」具体的な目標を据えて過ごしてほしいと思います。

始業式では各学年の代表が3学期の決意を発表してくれました。学年目標、進級、進路実現、卒業、まとめ・準備等、それぞれのキーワードが意識されている力強い決意で、全校が真剣な表情で聞いていました。



<1/15 応援団早朝特訓>

『始業式での式辞より～抜粋～』

42日間の3学期スタートにあたって、皆さんにお願いしたいことを話します。それは、3年生はもちろん3年生だけではなく全校全員が、「有終の美を飾ってほしい」ということです。「有終の美を飾る」とは「物事をやり通し、最後を、学年の節目を立派に仕上げること。」です。では、具体的にどうすればいいのか？有終の美を飾るために「3つのワーク」を意識して生活してほしいと思います。ひとつめ、「フットワーク」です。何事もまず、やってみる、です。とにかくチャレンジ、とにかくトライ、言い訳せず、まずはやるです。3年生であれば、受験まで毎朝6時から6時半までは必ず朝勉強するとか、1・2年生なら毎日腹筋を100回必ずやるとかです。とにかく、フットワークよくやりましょう。ふたつめ、「ハードワーク」です。フットワークにもつながりますが、やるからには「徹底的にやる」「全力でやる」「中途半端にしない」ということです。この「ハードワーク」をやりきった時には、自信となり、メンタル強化につながり、最終的には結果につながるのです。最後ひとつめ、「チームワーク」です。一人では難しいことも、なぜか、チームとして取り組みば達成できることが多いものです。特に3年生は「受験は団体戦」という言葉の真価が問われるのが、この3学期。一人はみんなのためにみんな一人のために言葉通り、環境づくりを大切にしてください。それでは、40日あまりの3学期、三つのワークを大切に、石中生全員で有終の美を飾ることを期待し、始業式の挨拶とします。

<生徒会リーダー研修会 1/7>



<応援団冬季特訓 12/23~>



【石中コラム ～進路実現へ面接練習奮闘中～】

高校受験も多様化している現在、12月から私立高校受験がスタートしています。AO入試、一芸入試、自己推薦入試、調査書入試、特色入試など、20年前にはなかった入試制度です。どの入試にも共通しているのが、入試当日勝負だけではないこと。各高校が必要としている人物かどうかを様々な資料や作文、面接等から判断されます。「基礎学力・あいさつ・礼儀・マナー・言葉遣い・コミュニケーション能力・集団生活能力」等。

3年生だけではなく、1,2年生も今から進路実現に向けて、日々意識して身につけていってほしいものです。

